

**私たちは、国循バイオバンクご協力者からいただきました  
生体試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています**

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の間合せ先の担当者まで直接お問合せください。この研究ではご提供いただいた生体試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身が国立循環器病研究センター（国循）バイオバンクに提供された生体試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用してほしくない」と思われた場合には、国循バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書を国循バイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくは国循バイオバンク事務局までその旨ご連絡ください。

【対象となる方】2006年1月1日から2018年12月31日の間に、当院で肥大型心筋症と診断された16歳以上の方

【研究課題名】特発性肥大型心筋症の予後予測における探索的バイオマーカーおよびゲノム情報に基づく解析アルゴリズム開発に関する研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 部門長 泉知里

【研究の目的・意義】

本研究では、バイオバンクに提供された肥大型心筋症の患者さんの血液を用いて、肥大型心筋症に関連するバイオマーカーを測定します。あわせて、通常の診療の中で得られた診療情報や、すでに解析されている遺伝子情報を用いて解析を行い、肥大型心筋症の病状や予後との関連を調べます。これらの情報を用いて、人工知能（AI）を含む解析手法により、肥大型心筋症の患者さんにおける心不全や突然死の発症を予測するアルゴリズムの開発を行います。この研究の成果は、将来的に肥大型心筋症患者さんの心不全入院や突然死の予防につながることを期待されます。

【利用する生体試料・診療情報】

生体試料：血漿 500  $\mu$ L

情報：全ゲノム情報（遺伝子情報）

診療情報：年齢、性別、病歴、身長、体重、BMI、血圧、脈拍、薬剤情報、予後情報、採血検査〔白血球数、白血球数分画、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、肝機能（AST、ALT、総ビリルビン、直接ビリルビン、アルブミン）、腎機能（クレ

アチニン、尿素窒素、推算糸球体ろ過量、クレアチニークリアランス)、尿酸、電解質 (ナトリウム、カリウム、クロール)、脂質 (総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪)、心不全・心筋マーカー (BNP、高感度トロポニン)、糖代謝マーカー (血糖値、ヘモグロビン A1c、インスリン、C-ペプチド)、甲状腺ホルモン (TSH、Free T3、free T4)、鉄 (フェリチン、鉄)、炎症マーカー (CRP) ]、尿検査 (尿中蛋白、尿中アルブミン、尿中クレアチニン)、レントゲン検査、心電図検査、心臓超音波検査

【生体試料・情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】研究許可日より2030年3月31日まで (予定)

2026年3月11日よりあなたの生体試料・情報を利用します。

【個人情報の取り扱い】

国循バイオバンクでは、お預かりした生体試料や診療情報等に個人を直ちに特定できないよう加工を行い、ご協力者の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、倫理審査委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

国循バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記の国循バイオバンク事務局までお問合せください。

【この研究の結果について】

ご提供いただいた生体試料や情報を使い、将来行われる遺伝子解析を含む医学研究で得られた結果の多くはそのままではすぐに医療に役立つものではありません。そのため協力いただいたご本人へお返しすることは原則ありませんが、ご本人と血縁者の健康にとって重要な情報と判断された時は、ご本人の希望があれば研究責任者と主治医の連携のもとで連絡をさしあげる場合があります。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心不全・移植部門 医師 森内健史  
電話：06-6170-1070

国立循環器病研究センター バイオバンク事務局

電話：06-6170-1070 (内線 21050)

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp